

コミュニケーション技術Ⅱ

担当教員 日野 充裕

配当年次 2年

開講時期 第1学期

単位区分 選択

授業形態 講義

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

- ・コミュニケーション障害のある利用者を理解する視点を学び、適切なコミュニケーションの実践が可能とする。
- ・文書（記録・報告書など）を通して、介護実践に必要とされる情報を関係者に伝達する技術を学ぶ。
- ・個人情報扱い方や情報の共有、管理の仕方を理解し、実践可能とする。

【授業の展開計画】

[授業全体の内容の概要]

- ・事例を通して、コミュニケーション障害のある利用者へのコミュニケーションのとり方の基本
- ・介護実践に必要な記録、会議のあり方

週	授 業 の 内 容
1	オリエンテーション 介護におけるコミュニケーションについての振り返り
2	面接の技法についての振り返り
3	ロールプレイ演習 1
4	ロールプレイ演習 2
5	コミュニケーション障害の理解
6	コミュニケーション障害のある利用者への対応
7	利用者の特性に応じたコミュニケーションの実際 1
8	利用者の特性に応じたコミュニケーションの実際 2
9	利用者の特性に応じたコミュニケーションの実際 3
10	利用者の特性に応じたコミュニケーションの実際 4
11	利用者の特性に応じたコミュニケーションの実際 5
12	チームにおけるコミュニケーション
13	ロールプレイ演習 3
14	ロールプレイ演習 4
15	振り返り

【履修上の注意事項】

- ・テキストを使用する講義の前にはテキストの該当ページを一読すること。
- ・演習には積極的に参加すること。

【評価方法】

- ・レポート及び演習への参加度を総合的に評価する。”

【テキスト】

新・介護福祉士養成講座「コミュニケーション技術」中央法規

【参考文献】